

血液オプシオン検査のご案内 大腸がんのリスク検査

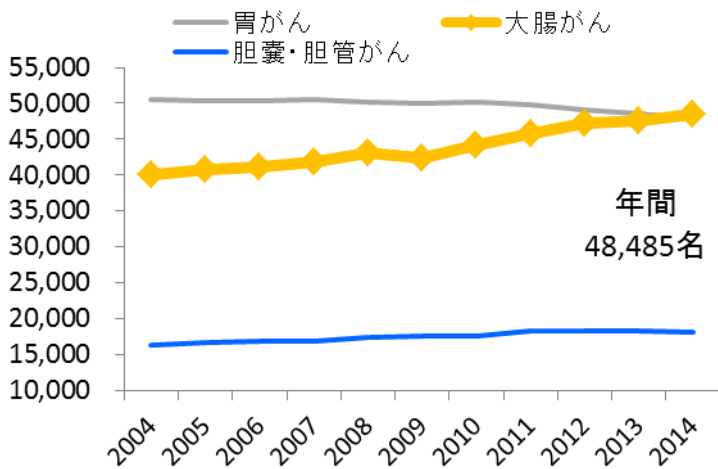
Prodrome-CRC (プロドローム・シーアールシー)

検査価格 16,500円 (税込)

◆ 大腸がんは早期発見が重要

大腸がんは年々死亡者数が増加しており、年間の死亡者数は5万人を超えるとされています。また、初期症状の血便や便秘異常などは決して珍しいものではなく、腫瘍ができていても見落とされがちです。**早期で発見すれば「治るがん」**とされていますが、ステージ4まで進行してしまえば生存率が劇的に下がります。

そのため早期発見・早期治療が非常に重要になっております。



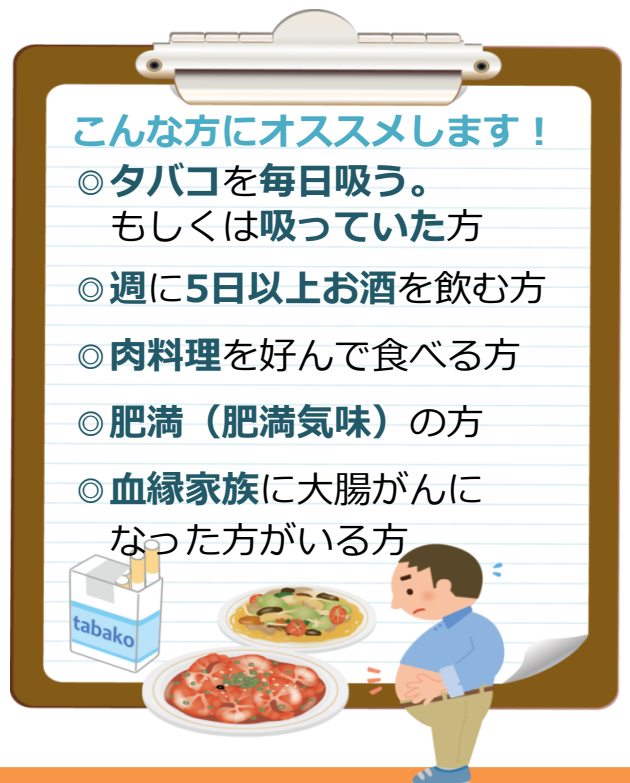
大腸	ステージ	5年生存率(%)	
		(直腸)	(結腸)
進行	IV	13.7	14.5
	III	69.0	64.6
	II	79.1	78.6
初期	I	89.0	89.5

◆ Prodrome-CRC検査とは

大腸がんのリスクを調べる血液検査です。大腸がん患者の血中で特異的に減少する、15種類の長鎖脂肪酸“GTAファミリー”を測定し、大腸がんのリスクを判別しています。**採血のみ**の簡単な検査で、**早期発見・早期治療**のきっかけとして利用頂くことが可能です。

こんな方にオススメです！

- ◎ **タバコ**を毎日吸う。
もしくは吸っていた方
- ◎ **週に5日以上お酒**を飲む方
- ◎ **肉料理**を好んで食べる方
- ◎ **肥満(肥満気味)**の方
- ◎ **血縁家族**に大腸がんになった方がいる方



報告レポートイメージ

検査結果と、結果に対する
評価コメントを記載

検査に関する情報と予防する
ためのヒントアドバイス付き

検査と結果判定に対する
コメントも記載

Prodrome-CRC 大腸がんリスク検査 結果報告書

カルテID: 999999999 氏名: テスト一部 様

受診日: 2018/2/13 性別: 男性 年齢: 70

大腸がんリスク判定結果

Prodrome-CRCの結果、長鎖脂肪酸の値は、レベル 9 と大幅に少なく
大腸がんのリスクは **高リスク** と判定されました。

総合評価コメント

今回の検査結果では長鎖脂肪酸の値が低下しており、大腸がんのリスクが非常に高い状態であると判定されました。
必要に応じて専門医の受診や精密検査の受診をご検討下さい。

検査受診後について

低リスク *レベル: 26~100	<ul style="list-style-type: none"> 健康的な生活習慣の維持 リスク因子の低減による予防
中リスク *レベル: 11~25	<ul style="list-style-type: none"> 定期的ながん検診やリスク検査の受診 (Prodrome-CRC テストの再受診の目安 低リスク 1~2年、中リスク 半年~1年)
高リスク *レベル: 9~10	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関とご相談の上、 専門医の受診をご検討下さい。 ※ 必要に応じて精密検査/内視鏡検査の実施をお勧めします。

※あくまでも一例です。必要に応じて専門医の受診や精密検査の実施をお勧めします。

Prodrome-CRCで低・中リスク判定だった方に…

大腸がん発症の危険性を増加させるリスク因子がいくつか報告されています。
予防の第一歩として生活習慣の改善を心がけましょう。

食生活 赤身肉や加工肉(ベーコン、ハム等)の過剰摂取は大腸がんのリスクを上昇させるとされています。	喫煙 喫煙は大腸がんの発症危険度を増加させることされています。また、動脈硬化やその他のがんのリスク因子としても考えられています。
アルコール アルコールを1日1合以上摂取する方では、お酒を飲まない人に比べて、2倍ほど大腸がんのリスクが高まるとされています。 *スターノール量換算で約23g程度	肥満 肥満は大腸がんの発症危険度を増加させることが報告されています。特に男性ではBMI(肥満指数)が25以上の方では、それ以下のの人に比べて発症の危険度が2倍ほど高まると報告されています。

※参考: 国立がん研究センター がん情報サービス がん予防検診とがん予防の推進とがん予防のインフラ構築に関する研究

Prodrome-CRCで高リスク判定だった方に…

本検査で高リスク判定だった方には必要に応じて専門外来の受診や精密検査の実施をおすすめしています。(下記は実施例です。)

大腸内視鏡検査 肛門から、管状のカラを入れて、大腸全体を観察する検査方法です。 大腸がん、大腸ポリプ、などの疾患の発見に役れています。	大腸3D-CT検査 X線とコンピュータを使用し大腸の画像を撮影する検査です。 内視鏡を挿入せず大腸の鮮明な画像を撮影できるため、「バーチャル大腸内視鏡検査」とも呼ばれています。
--	---

◆ Prodrome-CRCについて

検査概要

本検査では15種類の長鎖脂肪酸(HLFA)とGTAファミリーと記載の血中濃度を測定しています。これらは健康な状態から大腸がんが発症している状態でも減少すると考えられています。
人体では、慢性的に過剰な炎症が生じたり、古くなった細胞が蓄積することでがんが生まれやすくなると考えられています。GTAファミリーはこれらを抑制することでがんが発生することを防ぐ働きがあると考えられています。そのためGTAファミリーの減少は、大腸がんの発症リスクを高める可能性があると考えられています。
*1 長鎖脂肪酸: 細胞を構成する物質で、その機能や形状を正しく保つ働きがあります。

結果判定

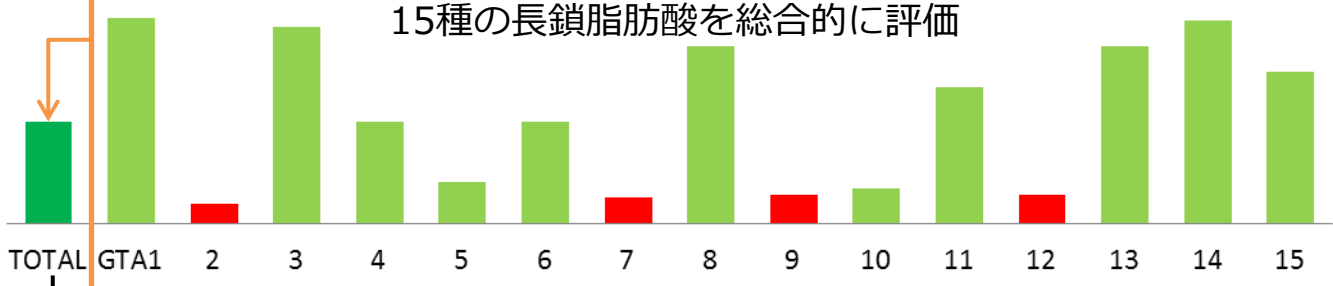
GTAファミリーが非常に少ない場合は高リスク、やや少ない場合は中リスク、十分に存在する場合は低リスクと判定します。
中リスクの場合、低リスクに比べてがんが見つかる確率が10倍近く高くなります。
高リスクの場合は、同様に100倍以上高くなります*2。
*2 55-59才 男性の場合: 中リスク/低リスク=11倍、高リスク/低リスク=143倍

受診後の対応

生活習慣を見直しリスクの低減に努めるとともに、定期的な検査の受診をお勧めします。また、必要に応じて、大腸内視鏡などの精密検査を受けることをお勧めします。

測定・解析: PRODROME SCIENCES INC. 販売: NKmedico
PRODROME SCIENCES Inc. NKメディコ株式会社

15種の長鎖脂肪酸を総合的に評価



【低リスク】
発見確率
1人/10,000-100,000人

【中リスク】
発見確率
1人/1,000-10,000人

【高リスク】
発見確率
1人/100-1,000人

Prodrome-CRCをスクリーニングに用いることで
大腸がんの早期発見・早期治療の可能性を高めることが可能です。

予約に関するお問い合わせ

医療法人 恵生会
恵生会 アプローチズタワークリニック
健診・人間ドックのオプション検査として受診可能

※過去に大腸癌と判断された方・既往歴のある方は受診の対象外になります。
※Prodrome-CRCは大腸がんのリスクを判定する保険未収載の検査です。
※本検査は、日本人を主としたアジア人のデータを算出を元にリスク評価を行っております。
※大腸がんの有無をProdrome-CRCの結果のみで判定する目的で行う診断の検査ではありません
※他検査の結果と併せて今後の検査・治療方針の検討にお役立て頂くことをお勧めいたします。